

「本部OB会ニュース」8月号と9月号で初めて紹介した。その結果、多くの地本OB会で話題になった。

⑧ 衆院選でOB会が奮闘

10月の衆議院選挙は、選挙の準備期間が少なく難しい選挙となったが、選挙カーに同乗したり選挙事務所に詰めたりして、推薦候補者の当選に向けて全力を挙げた。しかし衆院選の結果は、残念ながら安倍一強を崩せなかった。

⑨ 沖繩にカンパを届ける

11月下旬ブロック代表を含めた8名の代表団が、各地本OB会の定期総会で集めた「沖繩カンパ」を、辺野古新基地建設に反対している沖繩の人達に届けた。沖繩の退職者連合、9条連、平和運動センターの代表者と意見交換し絆を強めながら今後の連帯強化を確認した

⑩ 宇都宮支部OB会が再建される
凍結中だった宇都宮支部OB会が、12月9日に再建総会を開催し、新しいフレッシュな役員体制で再スタートした。これで全ての機関のOB会が揃った。

本部OB会の昨一年間は、「会員増加」の時代から、「会員減少・高齢化」の時代が来る事を見越して、その対策を立てる初年度になりました。その一つが会員が集まり易い支部OB会にするために、支部OB会の代表者との意見交換を行いました。今年も更に、その場を設け内容を深めていきます。

もう一つはJR東労組OB会以外の高齢者や団体との連携も強め、共通の悩みや課題解決に向けて一層頑張りたいと思います。特に沖繩の闘う高齢者を支援する取り組みは、今後も継続的に行っていきます。今年一年も全OB会員の協力を得ながら、健康で明るく元気な声を掛け合ってがんばってまいります。

わが町の 有名人

OB会 大宮地本
今回は、浦和支部OB会の鈴木登さんを紹介します。鈴木さんは、昭和45年機関士になる事を夢に、

下十条電車区の整備掛として就職し、国鉄改革を機に車掌職に転換して、池袋・丸の内・浦和の各車掌区を経て、エルダーとしてりんかい線乗務を最後に、65歳で退職しました。45年の鉄道人生の中で思い出すのは、下十条で強制配転反対のピ

エルダー担当者会議で 現役と連携でOB会強化を確認 エルダーの労働条件の改善も前進

12月18日14時より、本部の会議室で本部主催による「エルダー担当者会議」が、昨年に続いて開催されました。この会議は、従来は「エルダー組合員と中央本部役員との意見交換会」として開催されていたものです。

会議には奥山副委員長始め3名の本部役員と、全12地本のエルダー担当者が出席しました。本部OB会も古川会長と伊藤事務局長が会議に招かれ、その場で12月にエルダー社員の賃金面等の労働条件が改善された事を確認し、今後現退一致してエルダー組合員の組合継続とOB会加入の取り組みを強める事が確認されました。

12月18日14時より、本部の会議室で本部主催による「エルダー担当者会議」が、昨年に続いて開催されました。この会議は、従来は「エルダー組合員と中央本部役員との意見交換会」として開催されていたものです。

会議は、大塚組織担当部長（OB担当）を座長にして始まり、奥山副委員長の挨拶の後、加藤業務部長から12月に65歳定年制実現に向けた第一歩として、「エルダー組合員の労働条件の改善」が勝ち取れた報告がありました。（詳細は、12月8日発行の緑の風、号外を参照）

ラ貼りをして訓告の処分を受け「臨雇で処分を貰ったのは、お前しかいない」と先輩から、ほめられた「事、また改革時池袋のホテルに出向し、「三本柱」を担ったことも忘れられないとの事。

退職後、夢の機関士に

退職後の現在は、地元でボランティアのSL同好会に入り、石炭で走るミニSLの機関士をして活躍しています。地元のイベントで、沢山の笑顔の子供達を乗せて走る時、何よりの幸福を



ます」と、頼もしい言葉は、OB会と9条連活動で忙しい毎日

感じるそうです。「退職してやっと機関士になる夢が実現したヨ！」と笑って語ってくれました。「平和な日本が危うくなっている。子供達の笑顔を無くさないために、今後もOB会をミニSLのように力強く前進させていき

議論では、事前に中央本部に提出されていた「各地本のエルダーの組織化に関する取り組みと課題」に基づいて、全12地本のOB担当者から報告がありました。その中で、特に若年出向したままエルダーになる組合員の把握や関わりが難しい事や、役員経験の少ない若い平成採の担当者が、昭和採のエルダー希望者に関わる難しさ等、日々現実的に直面している悩みや課題が明らかになりました。

会議では、再度全機関で意志統一し全支部にエルダー担当者を決めて、従来より前倒しで取り組む事で「組合継続とOB会加入者」を増やす事が確認されました。

宇都宮支部OB会が 再建総会

凍結されていた宇都宮支部OB会が凍結解除され、12月9日13時より支部事務所の会議室で「再建総会」が開催されました。

総会には、OB会活動の再開を待ち望んでいた大勢のOB会員と、地本や各支部OB会からの来賓ら総勢90名が駆けつけ、決意も新たにこう一年間の活動方針を決定し、雨谷副会長を新たに会長に選出して、フレッシュな新役員体制で再スタートしました。

第2部では、本部OB会の古川会長が宇都宮支部OB会の再建をお祝いし、約40分間の特別講演を行いました。総会後の懇親会は、この日のOB会の再建総会を心から喜び会員で、会場は大賑わいでした。

「我らの声」(第19号) 原稿締め切りは、 1月31日です!

- ◆ 作品は一人1編で1600字以内
- ◆ 各地本OB会に提出して下さい